

教授募集について

予知研究観測センターでは下記のように教授1名を公募いたします。

1. 公募人員： **教授1名**

2. 所 属： 大学院理学研究科 地震・噴火予知研究観測センター

3. 職務内容等： 主として観測や実験及び解析・シミュレーション等に基づくマグマ生成・上昇過程の研究や噴火過程の研究, 沈み込み帯の地震火山テクニクスの研究等の火山噴火予知の基礎的研究。 また, 東北大学大学院理学研究科地球物理学専攻ならびに理学部宇宙地球物理学科の教育も担当する。

4. 応募資格： 博士の学位を有し, 研究・教育への情熱と優れた業績を有する者。

5. 着任時期： 採用決定後のできるだけ早い時期

6. 提出書類：
 - (1) 履歴書
 - (2) 研究業績リスト(「査読あり」および「査読なし」に区分けした論文, 著書等の一覧表)
 - (3) 主要論文5編の別刷りまたはコピー
 - (4) 研究業績の概要(A4用紙2枚以内)
 - (5) 着任後の研究・教育の計画・抱負(A4用紙2枚以内)
 - (6) 自薦の場合は, 応募者について照会可能な方2名の氏名と連絡先
 - (7) 他薦の場合は, 推薦書の他に上記事項(1)-(5)の概要がわかる書類

7. 応募締切： **2006年10月20日(金)** (必着)
紛失事故を避けるため, 必ず書留で郵送して下さい。
封筒には「教員応募書類」と朱書きして下さい。
応募書類は返却しません。

8. 書類提出先： 〒980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6
東北大学大学院理学研究科地震・噴火予知研究観測センター

長谷川 昭

電話： 022-225-1950/FAX：022-264-3292

E-mail： hasegawa at aob.geophys.tohoku.ac.jp （「 at 」を「@」に読み替えてください）

9. その他： 東北大学大学院理学研究科地震・噴火予知研究観測センターについては、下記の概要と
当センターのホームページ（<http://www.aob.geophys.tohoku.ac.jp/>）を参照して下さい。

【概要】

東北大学大学院理学研究科地震・噴火予知研究観測センターについて

当センターは大正元年に東北帝国大学理科大学附属観象所として発足しました。その後、幾多の変遷を経て、平成9年度に現在の理学研究科附属地震・噴火予知研究観測センターとなりました。地震予知観測研究部（地殻物理学分野）、海域総合観測研究部（海底物理学分野）、火山噴火予知観測研究部（火山物理学分野）の3部門からなっており、地震予知・火山噴火予知を目指して基礎的な研究を3部門が一体となって進めています。

本学では、典型的なプレートの沈み込み帯に位置しているという地理的な利点を最大限に生かし、沈み込み帯における地震と火山噴火の発生に至る過程を統一的に説明し、それによって地震発生予測・火山噴火予測の実現を目指すという課題に挑戦しています。このためには沈み込み帯の浅部から深部に至る地震波速度・減衰・散乱・密度・温度・比抵抗等の3次元構造や、高精度震源分布、様々な帯域で見た地震発生・火山噴火現象、歪・応力の時空間分布、地震発生・火山噴火の素過程やシミュレーションといった基礎研究がますます重要となっており、3部門の枠を越えた研究を今後一層推進しようとしています。また、理学研究科地球物理学専攻の協力講座（地殻物理学講座）として、大学院および学部の教育を受け持っています。

現在の構成員は以下のとおりです。

教授 長谷川 昭，藤本 博己，海野 徳仁，（本公募）

助教授 三品 正明，植木 貞人，松澤 暢，三浦 哲，日野 亮太，岡田 知己

助手 矢部 康男，中島淳一，（別途選考中），（別途公募中），（別途公募中）